

**事業所名** グループホーム シバ・ピアーズ

日付 平成 21 年 6 月 23 日

**評価機関名** 有限会社 アウルメディカルサービス

評価調査員: 会社経営者  
実務経験3年以上

介護福祉士  
介護支援専門員

**自主評価結果を見る** (評価内容と一緒に添付しています。)

**評価項目の内容を見る**

**事業者のコメントを見る**(改善状況のコメントがあります!)

1. 評価結果の概要

**講評**

全体を通して(特に良いと思われる点など)  
(記述式)

入居者、スタッフともに笑顔に満ち溢れたホームです。入居者は安全が確保された上で家庭的で触れ合いのある環境で生活されています。スタッフも楽しみをホームに見出し、業務にあたっての姿が印象的で、資格の取得や外部研修への参加が楽しさに続くことを痛感して、自発的にチャレンジしています。そこで学習されたことがホームの運営に活用され、ユニットの特色作りにも数多く生かされています。

また、法人、スタッフは入居者の「楽しみ」について大切にしています。その一つが食事です。入居者が食べたいと思う食事を選択メニューという形で提供し、非常に好評を得ています。食事の内容についても、スタッフの「楽しみの追求をしたい」という気持ちが入居者に伝わり、非常においしく満足がいくひと時となっています。さりげない食事での心の橋渡し、ほのかに入居者に伝わり、「ああ、ここに来てよかった」という気持ちが高まる、そんな空気が保たれています。

組織形成も、若いスタッフが楽しくやりがいがあるように様々な工夫もなされており、仕事の内容も責任が保てるように細分化され、スタッフ一人一人のモチベーションアップが維持される仕組みとなっています。

**特に改善の余地があると思われる点(記述式)**

・地域と密接な関係があまり構築出来ていないようです。ホーム内での業務がどうしても優先となるのは分かりますが、積極的な地域への参加が期待されます。密接な関係を作るにはこちらからの働きかけが必要だと思います。すばらしい施設の運営が行われている訳ですから、運営推進会議などを活用し、地域にそれを知って頂きましょう。

・服薬の管理において、原点に戻り、飲み忘れや飲み間違えについての見守り体制の再確認をすよといと思いません。

2. 評価結果(詳細)

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	<p>基本的には自立を目指しています。入居者の第2の家となり、職員との交流を経て、生活が楽しく出来るよう、また家族が気軽に訪問できるホームになるように努力しています。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>中央ホールを居間と考え、スタッフを導入して楽しい時間を過ごして頂ける場を提供しています。身近な話題を提供し入居者間で会話が弾むよう心がけています。また、スタッフは入居者同士では話が弾みにくくなりがちな所を、クッション役としてサポートしています。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>入居者それぞれの経験を生かし、その方が出来ることを日常生活に取り入れています。専業主婦で過ごされていた方では、家事をスタッフと一緒にすることで活躍されています。また、身体の状況に合わせて野菜や花の栽培を行い、喜びのある生活が送って頂けるような取り組みが出来ています。</p> <p>プライバシーに関しては、利用者の過去の話はご自身から話が出ない限り、スタッフからは話題に出さないように配慮されています。</p>		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	<p>法人グループ内の会議に参加して情報を収集し、その情報をスタッフに伝達することで、意識の向上を図っています。また、外部研修にもスタッフが参加し、学習した事をユニット会議で発表し、共有しています。そして、他施設の見学を行い、良い所を取り入れるなど、どうすれば入居者が喜んでもらえるかと言うことをよく考えています。</p>		